

市民公開講座②

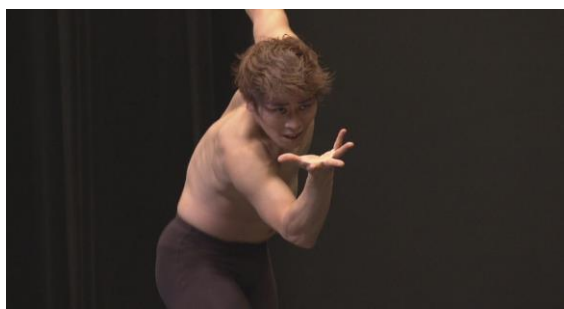
チャレンジ！ 「誰にでも輝ける場所がある」

入場
無料

情報保障
手話通訳
要約筆記あり

リオパラリンピック閉会式にて
世界を魅了した 義足のプロダンサー

大前光市 トーク&パフォーマンス



- | | |
|----|--|
| 日程 | 2019年 8月31日(土) |
| 時間 | 13:30～15:30 定員800名 (先着順)
(受付開始13:00～) |
| 会場 | 名古屋国際会議場 白鳥ホール |
| 講師 | 大前光市(義足のプロダンサー) |

講師紹介

国内外のコンクールで優勝など受賞歴多数。メディアへの出演も多数。
2016年リオ・パラリンピック閉会式ではソロを踊り世界から賞賛を浴びた。

お問い合わせ

全国大会・学術集会事務局

京ヶ峰岡田病院PSW部(担当:辻川)

〒444-0104 愛知県額田郡幸田町大字坂崎字石ノ塔8

TEL:0564-64-3014(直通) FAX:0564-62-9338(代表)

本部

公益社団法人日本精神保健福祉士協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町23-3四谷オーキッドビル7F



地下鉄名城線「西高蔵駅」2番
出口もしくは地下鉄名港線「日
比野駅」1番出口

大前光市

トーク & パフォーマンス



プロフィール

岐阜県下呂市出身

大阪芸術大学でクラシックバレエを学ぶ。卒業後、プロダンサーとしてスタートを切った24歳の時に暴走運転の車に後ろから撥ねられ、左脚のひざから下を失う。バレエダンサーとしての道を断たれるも、片足で踊り続けるためにヨガや武道、新体操など幅広いジャンルの動きを学ぶ。さらに、作品に合わせて長短様々な義足を使い工夫することで世界にふたつとないダンススタイルを築く。

左足を失ってから、10年後、国内外のコンクールにて多数の一位を受賞。2016年のリオデジャネイロパラリンピック閉会式・東京へのハンドオーバー(引継ぎ式)で、約2分間ソロで演技し、片足での4回連続バク転を交えたダンスを披露し、唯一無二の表現をするダンサーとして世界的な注目を集める。2017年の第68回NHK紅白歌合戦では平井堅が歌う「ノンフィクション」とのコラボレーションを展開した。2018年MGMIに招待され、ラスベガスにてJABBA WOCKEEZと共演し大成功を収める。宮本亜門、鼓童、山本寛斎、AI(歌手)、MIYAVI、はるな愛、白石加代子、津村禮次郎、Alessio Silvestrin、近藤良平、平山素子、辻本知彦らと仕事をする。国内外の舞台だけでなく、テレビ、ラジオ、GQなどのファッション雑誌の他メディアへの出演も多く、いま日本で最も注目度の高いダンサーの一人。